

日刊大牟田 2017年11月19日(木)

1面

大牟田で初の研究会

電気学会 全国の大学、高専参加

大牟田で初めて電気学会電子回路研究会が十九、二十日、不知火町の商工会館で開かれる。有明高専をはじめ全国の大学、高専から研究者五十人が出席す

る予定。有明高専の石川・清水研究室、情報電子回路研究室も、集積回路の研究や集積回路技術者の育成といった研究内容を発表する。

会場担当校として研究会をサポートする石川・清水研究室は「全国の研究者に、市制百周年を迎える大牟田市と、世界遺産になった三池港を含む明治日本

の産業革命遺産を知ってもらおうと、有明高専の校舎でなく商工会館で開催します。大牟田で学会などが開かれるようになると、コンベンション機能で街

の活性化も可能になります。また懇親会は、旧三井港倶楽部でしますので、大牟田の歴史にも興味を持つてもらえるきっかけになれば」と話している